



平成30年10月31日

各 位

会 社 名 明 星 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 大 谷 壽 輝
(コード番号1976)
問 合 せ 先 財 務 部 長 備 後 和 秀
(TEL 06-6447-0275)

業績予想の修正及び剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成30年5月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において下記のとおり平成30年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

記

[I]業績予想の修正について

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	50,000	5,100	5,250	3,450	66.46
今回修正予想 (B)	51,000	5,700	5,900	3,900	74.97
増減額 (B - A)	1,000	600	650	450	
増減率 (%)	2.0	11.8	12.4	13.0	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	55,146	6,300	6,487	4,357	84.04

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,000	4,350	4,600	3,100	59.72
今回修正予想 (B)	38,000	4,800	5,150	3,500	67.28
増減額 (B - A)	—	450	550	400	
増減率 (%)	—	10.3	12.0	12.9	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	42,629	5,579	6,107	4,158	80.19

修正の理由

平成31年3月期の連結及び個別の通期業績予測につきましては、現時点において不透明な要因はあるものの、当第2四半期累計期間において建設工事事業が堅調に推移し、各利益項目が予想を上回ったこともあり、通期業績に関しても前回発表を上回る見込みであります。

〔Ⅱ〕剰余金の配当(中間配当)について

平成 31 年3月期 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 5 月 10 日公表)	前期実績 (平成 30 年 3 月期)
基準日	平成 30 年 9 月 30 日	同左	平成 29 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	10 円	8 円	8 円
配当金総額	522 百万円	—	414 百万円
効力発生日	平成 30 年 11 月 22 日	—	平成 29 年 11 月 22 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

平成 31 年3月期 配当予想

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
基準日			
配当予想	—	12 円	22 円
当期実績	10 円	—	—
前期実績 (平成 30 年 3 月期)	8 円	18 円	26 円

修正の理由

当社の利益配分の基本方針に基づき、当第 2 四半期連結累計期間の業績が堅調に推移し、売上・各利益項目の予想を上方修正いたしましたので、平成 31 年 3 月期の中間配当金につきましては、従来予想の 8 円から 2 円増額し、10 円といたします。なお、期末配当金につきましては前回公表のとおり 12 円とし、中間配当金と合わせて年間の配当予想は 22 円となる予定であります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上